


(令和5年8月25日発表)

「駿府の工房 匠宿」・「静岡市藁科生涯学習センター」共催事業

「『お茶染め』で染め直しを愉しむ」を開催します。

◆ アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> 静岡の伝統工芸「駿河和染」の技法を用い、染料に静岡の茶葉を使用する「お茶染め」。その全工程をご自身で体験していただきます。 「お茶染め」は廃棄される茶葉を染料に使い、利用後は堆肥にするなどSDGsに配慮した取り組みを行っています。
◆ 日時・期間	令和5年9月2日、9日、16日、23日(祝)、30日の毎週土曜日 10時から12時(全5回)
◆ 場 所	駿府の工房 匠宿 工房「竹と染」(静岡市駿河区丸子3240-1)
◆ 内容など	<p>【概要】 講師が考案した「お茶染め」は、製茶工程で出る商品にならない茶葉を再利用して染料として利用します。染料として利用後は、発酵させ堆肥として使用する循環型産業を目指しています。染める物は受講者の方が持参した天然素材(綿、絹、麻など)の衣類や布製品で、既存の物に新しい価値を生み出すことを目的にしています。全5回の工程で、染め作業から柄入れまでの全工程を体験します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>【講師】鷺巣 恭一郎 氏 ※写真は昨年度の同講座の様子です。 「お茶染めWashizu」代表。葵区羽鳥出身。「鷺巣染物店」の五代目で、伝統工芸の「駿河和染」の技術を学んだ後、現在は「駿府の工房 匠宿」の工房「竹と染」工房長として、染色の楽しさを伝えるために精力的に活動されています。ご自身が考案した静岡に根付いているものを掛け合わせた「お茶染め」の認知度向上と技術の普及に取り組まれています。</p>
◆ 参加費等	1人5,000円
◆ 対象・人数	18歳以上の人12人(申込みは終了しています。)

別紙資料 無

【問合せ】静岡市藁科生涯学習センター
電話 054-278-4141

【担当課】生涯学習推進課 (静岡庁舎15階)
電話 054-221-1207

ぜひ取材をお願いします